

東横線日吉駅構内における線路内発煙の原因について

東 急 電 鉄 株 式 会 社

本年5月31日に発生した東横線日吉駅構内における線路内からの発煙により、東横線、目黒線および東急新横浜線で長時間にわたり一部区間で運転を見合わせましたこと、改めてお詫び申し上げます。

本事象における原因および対策について、お知らせいたします。

1. 発生概要

(1) 発生日時

2023年5月31日（水）8時26分頃

(2) 発生事象

レールの継ぎ目にあるレール絶縁部（※）が焼損し、発煙に至りました。

※：レールに流れる電流を区分するために設置されている箇所

2. 原因

東横線と目黒線・東急新横浜線のレールを区分している継ぎ目の両側のレールに生じる電圧の差により、レールの継ぎ目を列車が通過する際、火花が断続的に発生しレール絶縁部がショートして焼損したため。

3. 対策

当該箇所における火花の発生を抑制するため、レールと変電所間の電気回路を見直し、電圧の差を低減させる改修工事を実施しました。

4. 今後の対応

他の類似箇所のレール絶縁部および電気回路の再点検を順次進めており、6月中を目途に完了いたします。

▼焼損したレール絶縁部

